



今に生きる

7月号



令和2年度 日進市立日進西中学校 学校だより

2020年も半分が過ぎてしまいました。この半年間、新型コロナウイルスの広がりにより、考えていた時間とは全く異なる時間を過ごされてきたことと思います。学校も再開されて約1か月が経ちましたが、話し合いを取り入れた授業が行えなかったり、給食時に会食ができなかったりと子ども達にとって我慢を強いられる日々が続いています。当面は、このままコロナ対策を意識し、いわゆる新しい生活様式で過ごしていかなければなりません。皆で意識を高くもち、この状況を乗り越えていきましょう。

一つ、言葉を紹介したいと思います。知っている方も多いと思いますが、私が大切に思っている言葉でもあります。それは、「一座^{いちざこんりゅう}建立」です。この言葉は、もともと茶道や能楽で使われる言葉だそうですが、以下のような意味があります。

主（会を催した側、呼んだ側）客（招待された側、呼ばれた側）が、共に一体感を感じられるほどの良い場にする。茶道では、お茶を点てる側も、いただく側も、その場を良い場にしようと思ってお茶をいただこうと、その空間をつくり上げること。

「一座」というのは、その場所。「建立」というのは、立ち上げるという意味で、一緒に立ち上げるということ。

【出典：広辞苑ほか】

実はこの言葉、私が学級担任だった頃、4月の学級開きの際にいつも子ども達に向けて投げかけていた言葉です。「縁あって、同じ場所で1年を過ごすことになったのだから、学級を居心地の悪い場所にしてしまってはせっかくの時間がもったいない。一緒に過ごすからには先生とみんなで良い空間を創っていこう。気持ち良くみんなが生活できる場をみんなの力で創り出していこう。」と話してきました。今、私たちが置かれている状況は、この言葉がいつも以上に当てはまるのではないのでしょうか。誰もが窮屈さを感じながら生活しています。したいこともできないことが多いです。皆がそうだからこそ、居合わせた人たちで一緒になって物事を創り上げていこうとする気持ちが大切なのだと思います。「一座建立」の思いがあれば、どのような場も学びの場となるし、自分自身を成長させる場にできると思います。苦境の日々が続きますが、希望をもって前向きに過ごしていきましょう。

文責 主幹教諭 大河内信博

～授業風景～

マスクを
しての
授業



～給食の様子～

全員、前を
向いて
の会食



創り上げるのは自分たち！

前期生徒会役員が任命されました！

日西中の生徒会活動の要として活躍することを期待しています。
全校の皆さんで生徒会活動を盛り上げていきましょう。

会 長
副会長
会 計
書 記



第1回進路説明会が開催されました！

6月23日（火）に第1回進路説明会が体育館で開催されました。3年生の進路選択の参考とするため、公立高等学校、私立高等学校、専修学校の先生方を招き、それぞれの学校の特色についてお話をいただきました。また、愛知県の入試制度等について進路指導主事から説明させていただきました。



1年生 部活動体験入部の様子

1年生の部活動体験入部が6月の下旬に行われました。どの部活動に入ろうか、体験して楽しみながら考えている様子が見られました。みんな良い表情で体験していました。

